

2018年11月26日



2019年3月期 第2四半期 決算説明会資料



新田ゼラチン株式会社

2019年3月期 第2四半期 決算説明会資料 (2018.11.26)

1

目次



1. 2019年3月期 第2四半期実績
2. 2019年3月期 業績見通し
3. トピックス

<ご案内>

本資料に記載された見解、見通し、ならびに予測等は、資料作成時点での弊社の判断であります。その情報の正確性を保障するものではありません。市場環境等の様々な要因により、今後の業績は本資料の内容と異なるものとなる可能性があります。ご承知おきのほど、お願い申し上げます。

2019年3月期 第2四半期 決算説明会資料 (2018.11.26)

2

会社名	新田ゼラチン株式会社 (Nitta Gelatin Inc.)
代表者	代表取締役社長 尾形 浩一(おがた こういち)
本店	大阪市浪速区桜川4丁目4番26号
創業	1918年(大正7年)1月
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部 (証券コード 4977)
資本金	3,144百万円
連結売上高	377億円 (2018年3月期)
連結従業員数	1,253名 (2018年3月末現在)

2019年3月期 第2四半期 決算説明会資料 (2018.11.26)

3

1. 2019年3月期第2四半期実績

2019年3月期 第2四半期 決算説明会資料 (2018.11.26)

4

連結業績 ①: 売上高

売上高: 18,010百万円

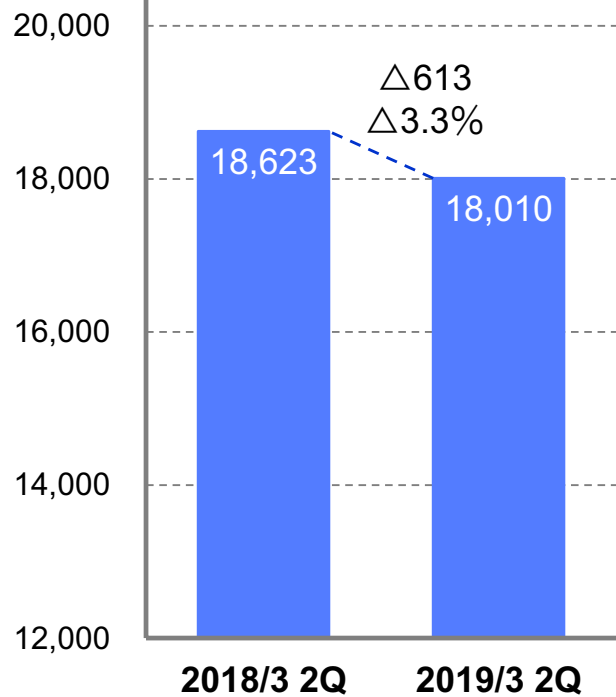
前年比: $\Delta 613$ 百万円

$\Delta 3.3\%$

予想比: $\Delta 989$ 百万円

$\Delta 5.2\%$

(百万円)

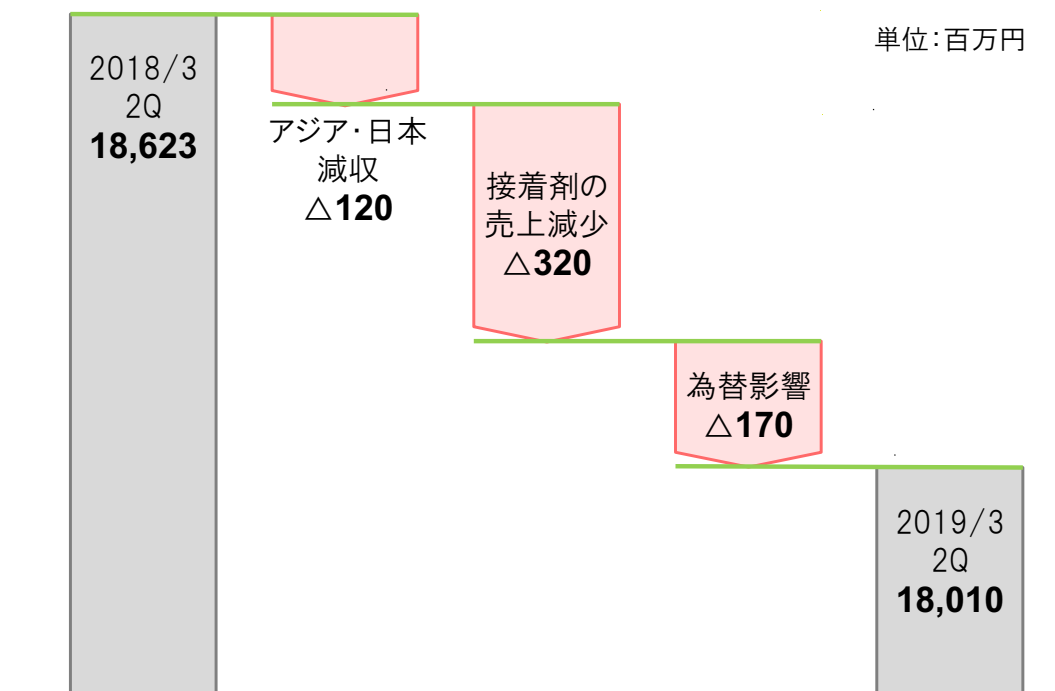


- 国内の売上減
- 北米は回復基調
- インドでの洪水がアジア向け売上減に影響
- 衛材用接着剤の売上減

2019年3月期 第2四半期 決算説明会資料 (2018.11.26)

5

連結売上高増減要因(前年同期比)



2019年3月期 第2四半期 決算説明会資料 (2018.11.26)

6

連結業績 ②：営業利益

営業利益： 428百万円

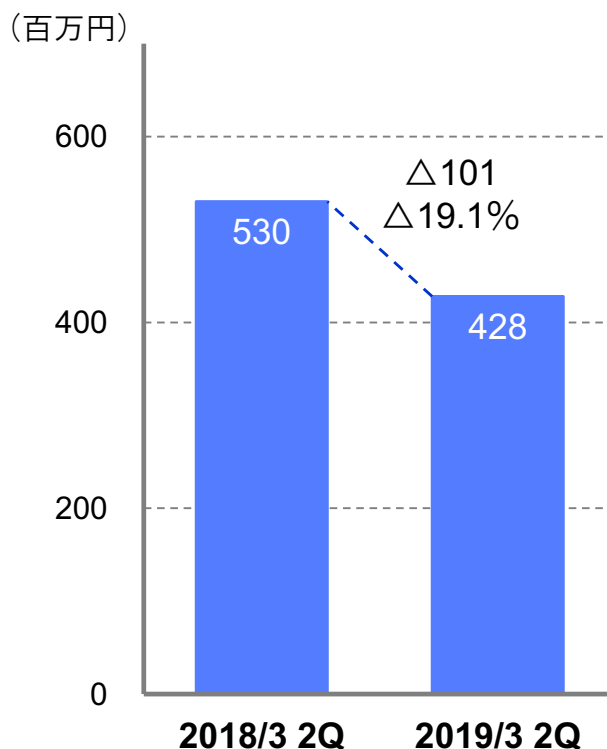
前年比： $\Delta 101$ 百万円

$\Delta 19.1\%$

予想比： $\Delta 171$ 百万円

$\Delta 28.5\%$

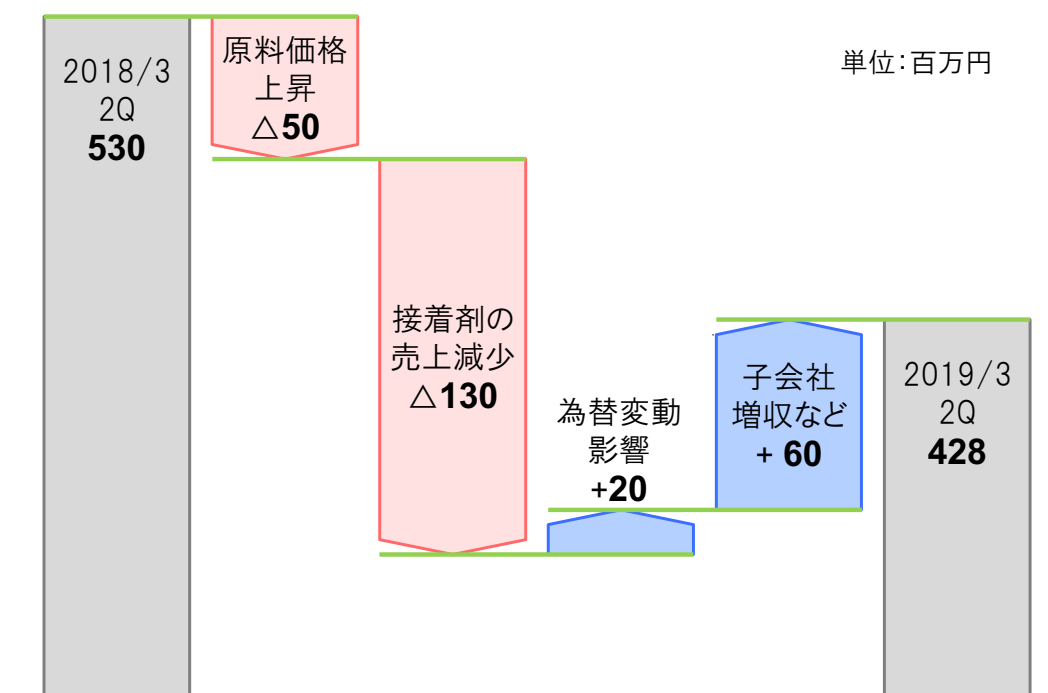
- 豚皮ゼラチンの価格上昇
- 衛材用接着剤の売上減



2019年3月期 第2四半期 決算説明会資料 (2018.11.26)

7

連結営業利益増減要因(前年同期比)



2019年3月期 第2四半期 決算説明会資料 (2018.11.26)

8

連結業績 ③： 経常利益

経常利益： 594百万円

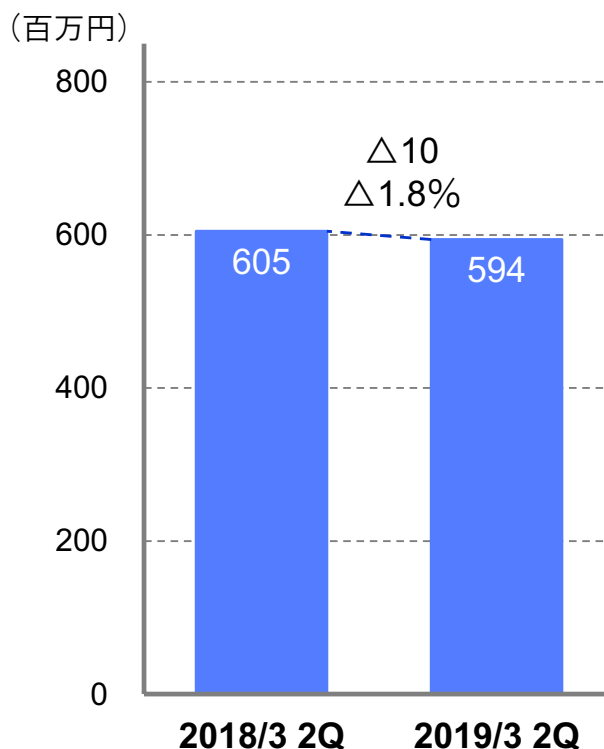
前年比： $\Delta 10$ 百万円

$\Delta 1.8\%$

予想比： +94百万円

+18.9%

■ 為替差益149百万円



2019年3月期 第2四半期 決算説明会資料 (2018.11.26)

9

連結業績 ④： 親会社株主に帰属する四半期純利益

親会社株主に帰属する
四半期純利益：1,253百万円

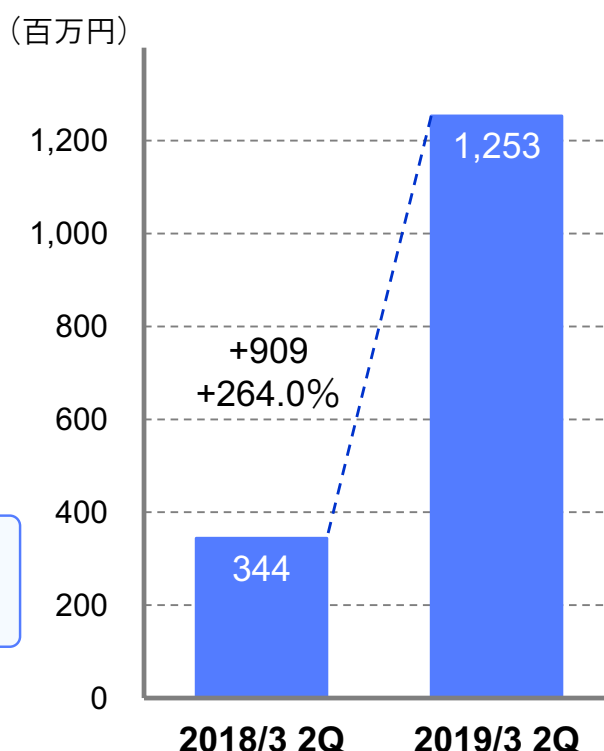
前年比： +909百万円

264.0%

予想比： +653百万円

+108.9%

■ 事業分離における移転利益
■ 持ち分変動利益



2019年3月期 第2四半期 決算説明会資料 (2018.11.26)

10

事業セグメント変更

2セグメント



1セグメント

		コラーゲン事業		
		フードソリューション	ヘルスサポート	スペシャリティーズ
コラーゲン素材	ゼラチン	食品用	カプセル用、医薬品用	写真用、工業用、その他
	ペプチド	食品用	健康食品、機能性食品用	
	ライフサイエンス		医療用 [バイオメディカル]	
	ケーシング	ケーシング	医療材料用	
フォーミュラソリューション	食品材料	食品用	機能性食品用	家庭用品用
	接着剤			接着剤、高機能樹脂

2019年3月期 第2四半期 決算説明会資料 (2018.11.26)

11

販売区分



フードソリューション

- 食用(常温)
- 食用(チルド)
- 食用(冷凍)
- 食用(その他)



ヘルスサポート

- 健康
- 美容
- 栄養
- 再生医療 [バイオメディカル]



スペシャリティーズ

- 接着剤
- 写真用・工業用
- その他

販売区分別概況

● フードソリューション

日本 コンビニ総菜、冷凍食品向けは売上増加
製菓・調理用ゼラチンの売上減少

海外 コラーゲンケーシング販売は堅調

● ヘルスサポート

日本 カプセル用の需要増により売上増加
美容用途コラーゲンペプチドは売上減少

海外 カプセル用は北米で売上堅調
インドでは洪水の影響で売上減少

● スペシャルティーズ

日本 衛生材料用接着剤売上減少

2019年3月期 第2四半期 決算説明会資料 (2018.11.26)

13

販売区分別 売上

(百万円)	2018/3 2Q	2019/3 2Q	増減
フードソリューション	7,803	7,811	+0.1%
ヘルスサポート	6,906	6,670	△3.4%
スペシャルティーズ	3,913	3,528	△9.8%
合計	18,623	18,010	△3.3%

貸借対照表 (B/S)

		(百万円)		2018/3	2018/9	増減	
		2018/3	2018/9				
						増減	
流動資産	20,256	21,261	+1,004	流動負債	12,056	11,969	△86
現金・預金	1,626	1,467	△158	支払手形・買掛金	4,159	4,233	+74
受取手形・売掛金	8,966	9,137	+170	短期借入金・社債等	5,002	4,746	△256
たな卸資産	9,337	10,115	+778	その他流動負債	2,895	2,990	+95
その他流動資産	326	540	+214	固定負債	8,597	8,561	△36
固定資産	17,595	17,807	+212	長期借入金等	4,684	4,740	+56
有形固定資産	12,251	12,082	△169	退職給付に係る負債	2,709	2,511	△198
無形固定資産	780	766	△13	その他固定負債	1,203	1,309	+106
投資等	4,563	4,958	+395	負債合計	20,654	20,531	△123
資産合計	37,851	39,068	+1,217	株主資本	15,317	16,460	+1,143
				その他包括利益累計額合計	△127	156	+284
				非支配株主持分	2,008	1,920	△87
				純資産合計	17,197	18,537	+1,340
				負債純資産合計	37,851	39,068	+1,217

2019年3月期 第2四半期 決算説明会資料 (2018.11.26)

15

キャッシュ・フロー計算書 (C/F)

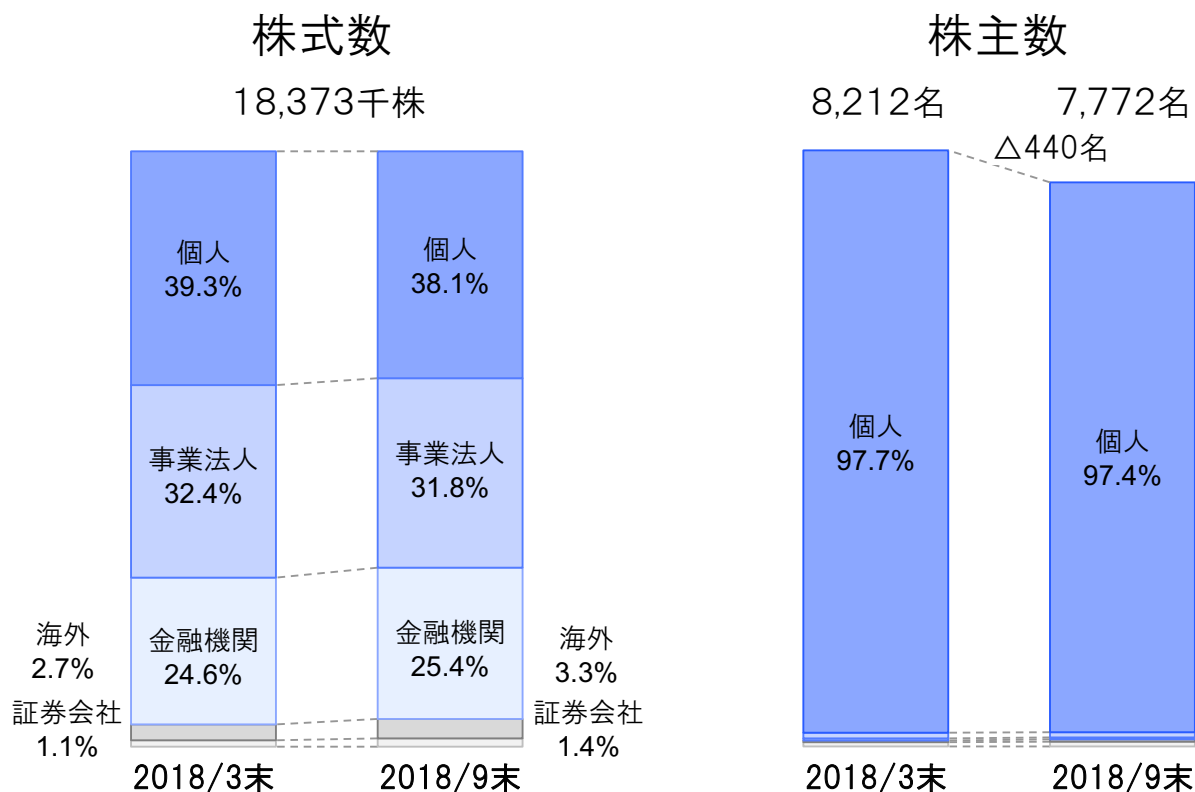
- 営業CF: 四半期純利益増、たな卸資産の増加
- 投資CF: 事業分離・土地売却による収入、有形固定資産の取得
- 財務CF: 短期借入金の減少

		2018/3	2019/3
		2Q	2Q
	(百万円)		
営業活動によるキャッシュ・フロー		146	123
投資活動によるキャッシュ・フロー		△857	263
財務活動によるキャッシュ・フロー		3	△547
現金及び現金同等品の増加額		△683	△164
現金及び現金同等品の期末残高		1,866	1,373

2019年3月期 第2四半期 決算説明会資料 (2018.11.26)

16

株式分布変化



2019年3月期 第2四半期 決算説明会資料 (2018.11.26)

17

株主還元

<配当金>

2019年3月期	中間配当金	6円
	期末配当金	6円 (予定)
	合計	12円 (予定)

<株主優待制度> 今後も継続予定

所有株式数	保有期間	贈呈内容
100株以上 500株未満	3年未満	当社商品(健康食品など) 1,000円相当をリストから1品選択
	3年以上	当社商品(健康食品など) 1,000円相当をリストから2品選択
500株以上	3年未満	当社商品(健康食品など) 3,000円相当をリストから1品選択
	3年以上	当社商品(健康食品など) 3,000円相当をリストから2品選択

3年以上保有とは： 当社の株主名簿に同一株主番号で3年以上連続して記載または記録され、1单元(100株)以上保有

2. 2019年3月期 業績見通し

2019年3月期 第2四半期 決算説明会資料 (2018.11.26)

19

2 2019年3月期 業績見通し

外部環境の認識

- 国内での中食需要の増加、調理の時短・簡便化、人手不足
- 外国人観光客の増加
- ドラッグストア店舗数の増加による、健康食品市場の需要堅調
- 北米および中国でのコラーゲンペプチド市場の拡大
- アジア新興国の経済成長と所得増加による食品・医薬品市場の拡大

2019年3月期 第2四半期 決算説明会資料 (2018.11.26)

20

2019年3月期予想

(百万円)		2018/3	2019/3 (修正計画)	前期比
		売上高	37,777	37,100
営業利益		1,095	1,200	+9.5%
	利益率	2.9%	3.2%	—
経常利益		1,009	1,000	△0.9%
	利益率	2.7%	2.7%	—
親会社株主に帰属する 当期純利益		△615	1,400	—
	利益率	△1.6%	3.8%	—

2019年3月期 第2四半期 決算説明会資料 (2018.11.26)

21

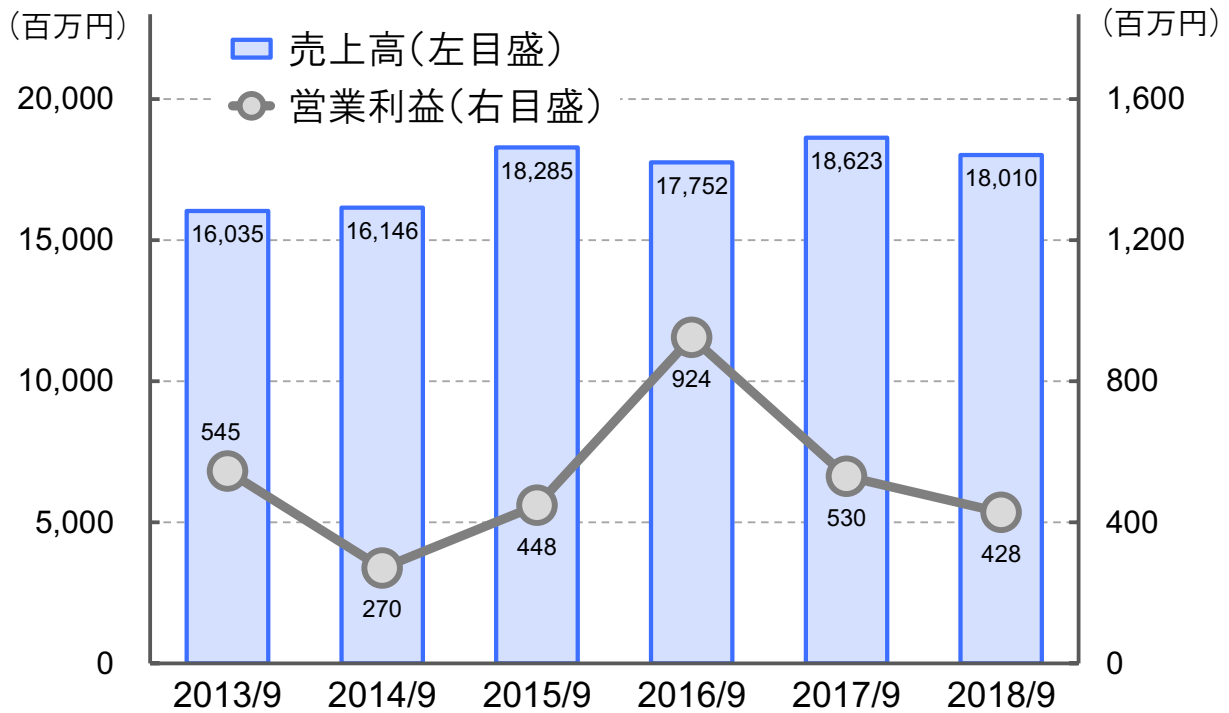
販売区分の売上予想

(百万円)	2018/3 (実績)	2019/3 (修正計画)	昨年比
	フードソリューション	15,983	16,300
ヘルスサポート	14,068	14,100	+0.2%
スペシャリティーズ	7,724	6,700	△13.3%
合計	37,777	37,100	△1.8%

2019年3月期 第2四半期 決算説明会資料 (2018.11.26)

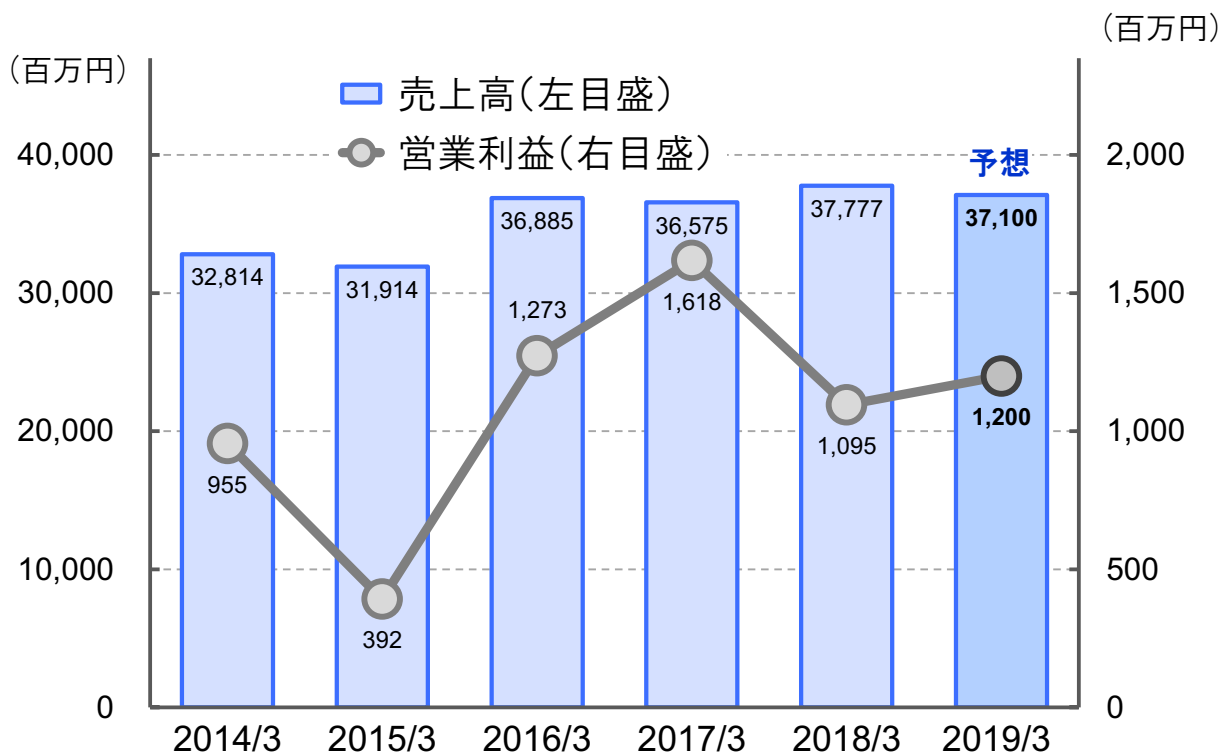
22

連結 売上高、営業利益 2Q実績推移



2019年3月期 第2四半期 決算説明会資料 (2018.11.26)

連結 売上高、営業利益 通期推移



2019年3月期 第2四半期 決算説明会資料 (2018.11.26)

3. トピックス

2019年3月期 第2四半期 決算説明会資料 (2018.11.26)

25

3 トピックス

新田ゼラチンフーズ株式会社の 吸収合併に関して

1. 11月20日公表
2. 完全子会社の吸収合併
(簡易合併・略式合併)
3. 2019年4月1日効力発生
(新田ゼラチンフーズは解散)
4. 当社業績への影響は軽微

2019年3月期 第2四半期 決算説明会資料 (2018.11.26)

26

第3回 ライフサイエンスバイオマテリアル研究会 主催

2018年11月2日 [ホテルグランヴィア京都]

医療用コラーゲン・ゼラチンを使った研究成果発表で
社会貢献できる医療材料を生み出すきっかけづくり

座長 兼 講演者

- 京都大学 再生医科学研究所 田畑 泰彦 教授

講演者

- HOYA Technosurgical(株) 開発部 高山 知士 氏
- 東京大学 生産技術研究所 竹内 昌治 教授
- 新田ゼラチン(株) 塚本 啓司
- テルモ株式会社 研究開発本部 数野 公正 氏
- 近畿大学 薬学総合研究所 早川 堯夫 顧問

参加者:90名



新田ゼラチン コラーゲンセミナー 開催

2018年11月19日 [ベルサール九段]

「運動器系へのコラーゲンペプチドの効果」と題して、
スポーツニュートリションの市場概要や運動器系への効果などを発表

講演者

- グローバルニュートリショングループ 武田 猛 氏
- 新田ゼラチン 小泉 聖子
- 城西大学 男子駅伝部 櫛部 静二 監督
- 城西大学 薬学部 真野 博 教授
- 宮城学院女子大学 生活科学部 鎌田 由香 准教授

参加者:60名



8月16日 午前6時30分頃 テレビ東京系列



モーニングサテライト内 「コーポレートサーチ」で紹介されました

2019年3月期 第2四半期 決算説明会資料 (2018.11.26)

29

11月17日 午後4時30分 フジテレビ (関東広域圏のみ放送)
番組名: 知ったら戻れないセカイ (特番)



2019年3月期 第2四半期 決算説明会資料 (2018.11.26)

30

ご清聴ありがとうございました



新田ゼンryo株式会社